

どうするどうなる「農と食」

第1部 丹羽宇一郎さんと語ろう、次代を担う農業者たち

農業、農村問題を積極的に発言する丹羽伊藤忠商事会長が将来を担う若い農業者たちと人間の根源である「農と食」の将来をトーク。

- ・丹羽宇一郎さんからのメッセージ
- ・パネルディスカッション
 - ・パネリスト 丹羽宇一郎さん(伊藤忠商事会長)
 - 新岡 愛さん (和歌山県の果樹農家)
 - 澤浦彰治さん (群馬県の野菜農家・グリーンリーフ代表)
 - 宮治勇輔さん (農家のこせがれネットワーク 代表)
- ・コーディネーター 中村靖彦 (寺小屋塾長)

第2部 講演「待ったなし、いま共生の時代へ」

- ・講師 : 進士五十八さん(東京農業大学前学長)

日本の食料や環境問題に一貫して関わってきた進士さんは、将来の日本の姿をどう展望しているのか。

開催日	平成22年4月13日(火)午後1時~午後3時30分(予定)
会場	家の光会館7階 コンベンションホール 東京都新宿区市谷船河原町1-1
募集人数	150名(先着)
参加費	無料
主催	NPO法人良い食材を伝える会「食材の寺小屋」 東京農業大学食育研究部会

* 3月初旬に参加受付の方には招待状(はがき)をお送りいたします。

「食材の寺小屋」5周年です。皆さんありがとう。「食から日本を考える」を視座にして始めた寺小屋は月2回のペースでセミナーを続けてきました。この間、お招きした寺小屋先生は150人あまり。草の根の食育活動5周年を記念し、市民公開講座のシンポジウムを企画しました。「良い食材を伝える会」の会員はもちろん、一般の方々のご参加を心よりお待ちしております。 寺小屋塾長 中村 靖彦

お申込み▶ 良い食材を伝える会 事務局 担当 : 小澤

▶ Fax 03-3423-6085 住所、氏名、電話番号、参加人数を明記してお申し込みください。

▶ e-mail info@yoishoku.com お問い合わせはお電話で 03-3423-6080